

平成8年
5月25日

第87号

発行 守 谷 町 議 会
編集 守 谷 町 議 会 事 務 局
TEL (0297) 45-1111(内532)
茨城県北相馬郡守谷町
大字大柏950-1

議会だより

もくじ

- ①ページ 議決内容
- ②ページ } 一般質問
- ③ページ }
- ④ページ }
- ⑤ページ }
- ⑥ページ 予算のあらまし

第一回定例会

八年度予算成立

利根左岸対策
まちづくり対策
特別委員会を設置

平成八年第一回定例会が、去る三月六日から十九日まで、十四日間の会期で開かれました。

今回の定例会には、平成八年度予算をはじめとする町長提出議案二十三件、また議員提出議案三件が提出され、いずれも原案のとおり可決されました。



豊作を願って(田植え)

議決内容

●平成八年度各会計予算
関係記事は六ページに掲載してあります。

●報告

○公害防止条例に基づく報告
平成七年度の公害の状況及び公害防止に関して講じた施策が報告された。

●人権擁護委員候補者の推薦
○椎名林之助氏(守谷町大字野木崎一七四〇番地六十三歳 再)

●教育委員会委員の任命
○長塚敏男氏(守谷町大字鈴塚一三〇番地 六十歳 再)

●条例制定
○特別会計条例の制定
公共用地を先行取得するための守谷町公共用地先行取得事業特別会計及び西板戸井地区を対象に整備を行うための守谷町農業集落排水事業特別会計を追加するもの。

●条例の改正
○特別職の職員の給与並びに旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

●学校医、学校歯科医の報酬等の改定と、新たに教育相談員、学校週五日制推進委員会の会長及び委員、生涯学習推進協議会の会長及び委員、高野公民館の館長の報酬等について追加するもの。また守谷駅周辺地区代表者会議、大井沢小学校校舎及び跡地利用検討委員会、図書館建設検討委員会は職務が終了したため削除するもの。

○町立公民館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例
平成六年度より継続事業で建設してきた(仮称)高野公民館を平成八年四月に「高野公民館」として開館するため、設置及び管理等に関する条例を改正するもの。

○ホームヘルプサービス事業実施条例の一部を改正する条例
事業の一部を社会福祉協議会に委託するにあたり、町条例の一部を改正するもの。

○水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例
事務所の位置を明確にするため条例の一部を改正するもの。

●条例廃止
○大井沢小学校及び跡地利用検討委員会を廃止する条例
旧大井沢小学校の校舎及び跡地利用について決定し、当委員会の設置目的を終えたため条例を廃止するもの。

●補正予算
○一般会計補正予算
歳入歳出それぞれ一億三千三百八十八万一千円の増額補正と継続費、繰越明許費、債務負担行為及び地方債の補正。
歳入の主なものは、総務費は徴税費で前納報奨金の減額、民生費は老人福祉費で扶助費の減額、児童福祉費で北園保育所用地費の増額、衛生費は予防費で各種検診委託料の減額、農林水産業費は農地費で県営湛水防除事業負担金の増額、土木費は常磐新線整備主体出資金及び用地取得費の減額、教育費の増額は学校建設費で補助金の確定に伴い住宅・都市整備公団による立替施行分の学校施設を買収するもの。

○公共下水道事業特別会計補正予算
歳入歳出それぞれ七千九百四十五万九千円の減額補正と繰越明許費の補正。
歳入の主なものは、滞納繰越分の徴収増による使用料の増額、公共下水道整備費の減に伴う基金繰入金金の減額。
歳入の主なものは、国民健康保険への加入者増に伴う増額補正、医療費決定に伴う減額補正、高額医療費の減に伴う減額補正、出産育児一時金の減額補正。
歳入の主なものは、備品購入費の減額補正、保医療費減に伴う減額補正、人間ドック受付確定に伴う減額補正。
○守谷駅周辺一体型土地区画整理事業特別会計補正予算
歳入歳出それぞれ一千三百三十五万三千円の減額補正。
歳入については、繰入金金は一般会計繰入金金の減額補正。
歳出については、事業費の減額は、地盤改良盛土工事差金と工事に伴う補償費及び測量業務委託料等の額の確定によるもの。
○水道事業会計補正予算
収益的収入及び支出、資本的収入及び支出とも見込額の確定による補正。
●工事請負契約の締結
守谷駅周辺一体型土地区画整理事業地内における地盤改良盛土工事の請負契約の締結。

請願・陳情

皆さんから出た請願・陳情の審査結果をお知らせします。

★採択
○信号機設置(松ヶ丘六丁目及び七丁目境界ふれあい道路T字路)に関する陳情
★一部採択・一部不採択
○住専処理に税金を支出しない陳情
○主権・自治権侵害の日米地位協定の見直しと、米軍基地撤去を求める陳情
★継続審査
○公的責任による「介護保険制度導入」を求める陳情

臨時会

去る二月二十一日に開かれた第一回臨時会の議決内容をお知らせします。

●平成七年度守谷町一般会計補正予算
都市計画道路整備事業の代替地取得を守谷町が守谷町土地開発公社に委託するため、債務負担行為を追加するもの。

一般質問(要旨)

第一回定例会における一般質問は、去る三月十五日、十八日の二日間にわたって行われました。質問には十名が登壇し、活発な質問が行われました。以下、その要旨を報告いたします。

戸頭駅に東口施設を！

平野 寿朗 議員

平野議員 戸頭駅の利用者については四割強が守谷町の住民と聞いているが、その多くはみずき野地区の方々が利用している状況である。しかし戸頭駅には東口施設が無く、踏切をわたり改札口に向かうということから、通勤通学時には遮断機をくぐって渡っていくという状況もあり、大変危険である。東口施設の設置は利用している方々の切実な要望であるが、開設することとはできないのか。

総務部次長 取手市と協議し、関東鉄道には要望を重ねてきたが、一、新たな改札口を設けても利用客の増加は見込めない。二、常総線で改札口を二カ所設けている駅はない。三、改札口を開設しても、距離や時間の短縮は望めない。以上の理由から設置することとはできないとの回答を得ている。また東口を開設した場合、駅員を配置するために正職員で年間三千万円、パートで一千七十万円を

立体交差の進捗状況は

平野議員 乙子交差点について、みずき野地区から国道二九四号方面については、交差点と踏切の距離が短いということもあり、通勤時には大変混乱している。昭和四十九年に混雑解消のために立体交差を計画しているというのだが、なぜ進捗していないのか。

都市整備部次長 県に対して立体交差早期実現についての要望を町や議会等で何回か提出した経緯があるが、管轄になる竜ヶ崎土木事務所

の職員が足りないということなので、昨年十一月から町が県から用地買収業務を受託して、現在町内在住の地権者を対象に用地買収業務を行っている。町外の地権者もおり問題も多いが、早期実現に向け努力していきたい。

滝下橋のかけかえを

平野議員 滝下橋については、幅員が狭いということもあり、大型車は片側通行でなければ通行できないの

学童保育の充実を

平野議員 学童保育については三カ所で三十数名の利用者ということだが、これは当町の下水道普及率から考えれば、かなり遅れていると考えられる。全国的に見ても遅れていると言え

るが、町の認識を伺いたい。保健福祉部長 平成八年度に新たに郷州小学校区を対

象とした学童保育を設置する予定だが、今後も各小学校で順次設置していきたい。平野議員 働きながら子供を育てていくことは、共働家庭にとつて切実な問題であり、順次設置ということでは誠意が足りないと思われる。また四万六千人の人口で現在の利用者数とい

常磐新線沿線開発について問う

中田孝太郎 議員

中田議員 常磐新線については平成十二年を開通目標に事業を進めているわけだが、駅前開発や守谷東土地区画整理事業に比べ、沿線については進行が遅れていると思う。進捗状況を伺いたい。

常磐新線推進部次長 ふれあい道路から大柏地域については現在測量を実施しているが、小貝川方面については測量は完了している。今後、土塔新山地区について、都市軌道路と町道の取付け部分について協議していきたい。

委託のメリットは

中田議員 ホームヘルプサービス事業については平成八年度から社会福祉協議会に委託するわけだが、委託することによってサービスの低下が懸念されると思うが、どのようなメリットがあるのか。

保健福祉部次長 全国的にも社会福祉協議会や民間の社会福祉法人等に委託をしていく傾向にあるわけだが、当町でも公的サービスと有償サービスを組み合わせることにより、よりよいサービスを実施していきたいということ、八年度から社会福祉協議会に委託をしたということである。中田議員 町が直接実施し

た方がきめの細かいサービスができると思うが、委託することによってサービスの向上が望めるのか。

生活道路の補修を早急に

中田議員 県道野田・守谷線から明星電気方面へ向かう道路について、整備が非常に遅れているということから、補修の判定基準について、以前、一般質問を行っていたが、その後の進捗状況を伺いたい。

若者が集まる施設を

中田議員 当町は人口十万人を想定したまちづくりを行っているが、活力のある町にするため、大学や短大等の教育施設をまちづくりに取り入れていくべきだと思う。若者が集まる施設を誘致することにより、商店街やその他文化施設の振興にも波及効果が出てくる

と思う。若者が集まる施設を誘致することにより、商店街やその他文化施設の振興にも波及効果が出てくる

中田議員 守谷中学校付近、町道二八八号については、貫通されないまま平成三年九月議会で町道として認定されたが、その後は放置されたままであり、今後どのように取り組んでいくのか。

災害対策について問う！

栗橋 義三 議員

栗橋議員 道路及び建築物の耐震対策や応急危険度判定制度の確立に早急に取り組むべきと思うがどうか。

生活経済部長 道路等の耐震調査は現在行っていないが、今後検討しなければならぬと思う。

職員の初動体制

栗橋議員 阪神・淡路大震災や北海道でのトンネルの



東口施設が望まれる戸頭駅

崩落事故等を教訓とし、職員の非常参集や災害対策本部の設置などの初動体制はどのように計画されているか伺いたい。

町長 本年二月に緊急の連絡網により補佐以上の職員を庁舎に集め、無線搭載車で被害状況を報告する訓練を行った経緯がある。

栗橋議員 自衛隊や市町村相互間での応援、情報伝達体制についてはどうか。

町長 防災会議に自衛隊や警察、消防の方々に出席をお願いし、緊急時に十分連絡を取れるよう計画しているところである。

公民館問題

栗橋議員 八年度予算で大井沢・北守谷地区公民館に開かる予算を計上しているが、場所の選定について地元住民に説明しているのか。

教育長 対象地域の方々の利便性や面積を考慮すると提案した場所が最適かと思うが、これから説明会を開催し意見を伺い検討していきたい。

栗橋議員 検討委員会なるものはつくりたいのか。

道路整備の進捗状況

栗橋議員 下ヶ戸地区周辺道路の整備について、進捗状況を伺いたい。

都市整備部長 五ブロックに分けて取り組んでいるが、現在までに四ブロックの測量が終了し、八年度に残りの測量を行う予定である。寄附が完了した道路については町道として認定しているが、寄附行為が進まない

箇所もあるので、早期に整備できる努力をしていきたい。

稲戸井調節池計画

栗橋議員 昨年、建設省から当初の計画と異なる内容で稲戸井調節池総合開発事業計画が示されたが、住民参加により計画を検討して、野鳥や魚介類等が育成できるように整備し、良質な水辺環境を保全するようお願いしたい。

町長 自然環境に配慮したものを十分協議してほしいと機会ある毎に建設省にお願いしているが、計画が実行に移される段階においては、自然調査等も行っているため、再度申し入れをしていきたい。

酪農団地構想

栗橋議員 大八洲開拓農業協同組合から建設省へ移転に関する陳情が提出されているわけだが、移転する場合、補償金に見合う土地を町で確保してもらえるのか伺いたい。

総務部長 平成八年度に移転計画策定調査を実施し、大木流作地区集団移転のより具体的な姿を明らかにしていきたい。また、地区住民に十分な補償がなされるよう建設省へ要請をしていきたい。

栗橋議員 観光的要素を含むには酪農団地とは別に牧場や牛乳等の販売を行う敷地が必要になってくるが、面積はどのくらいか。

指定工事店制度について

栗橋議員 公正取引委員会の調査報告によると、既存の指定工事店制度は新規参入の大きな壁となっており、独占禁止法に抵触する恐れがあると指摘している。今回、規制緩和の一貫として水道法の改正案が国会に提出されているが、改正された場合、町はどのように対処していくのか。

水道事務所長 改正されれば、町で行っている指定工事店規程や規則を、上下水道とあわせて細部にわたり検討しなければならぬと考えている。

新守谷駐輪場の無料開放を！

山田 清美 議員

山田議員 新守谷駐輪場の利用率は現在三〇％以下と聞いている。利用者からは、駐輪場で盗まれたり、壊されるとの苦情があり、管理に問題があると思うがどうか。

生活経済部長 午前七時から午後六時まで管理人が一人いるわけだが、駐輪場内での事故や損害等については町で責任を負いかねるの

で、管理については利用者の方に十分注意していただきた

な意見を取り入れて進めていきたい。

山田議員 当地区の人口を考慮すると、高野公民館や郷州公民館より大きい規模が求められるがどうか。

教育次長 文化会館や学びの里などを有効に利用し、面積を検討していきたい。

コンサートホールの建設を

西巻 健治 議員

西巻議員 市民会館の建設について、町では複合的な施設を考えているようだが、楽器や演劇をされている方々からは、スポーツ施設については常総広域や中学校の体育館等が開放されていることもあるので、市民会館は、音響等に優れた専門のホールを建設してほしいという声が出ている。多目的ではなく、方向づけを決めたホールの建設をお願いしたいがどうか。

総務部長 小規模な専門性のあるコンサートホールはこれから必要と考えている。今年度はスポーツや文化、芸術を含めた町内の各団体の方から意見を聞き、機能について検討していきたい。

地区公民館

いじめ問題

西巻議員 学校内でのいじめ問題については、いじめに打ち勝つ強い精神力を持つよう指導していくことが大切である。また解決していくには、大人が目標を下げ、子供達を信頼してあげるところから始まると思われ、教育長の考えを伺いたい。

山田議員 中学校単位で公民館を設置していくのと、北守谷地区に将来的に中学校を増設した場合、新たに公民館を建設するの

か伺いたい。

教育次長 中学校が建設された場合には検討していく必要があると考えられる。

幼少時代に手作業を

西巻議員 刃物の使い方等、子供達の手作業に関する調査によると、年々立ち遅れていく傾向にあるとの結果が出ています。幼少時代の手作業による基本的動作は文化の基礎部分に関わって

くる問題かと思われるが、基本的な動作が立ち遅れないよう目配りをお願いしたい。

交通危険箇所の対応策は

西巻議員 今回、けやき台七丁目の住民から信号機の問題なので、警察署と協議したい。

駅周辺区画整理事業について問う！

松本 明子 議員

松本議員 区画整理事業が具体化してくるに伴い、関係住民は情報公開が百パーセントなされていないというところもあり大変不安を抱えている。住民の不安を解消するための対策は講じているのか。

常磐新線推進部長 これまで地元説明会を十一回、また地権者代表会議を二十四回開催している。また駅前整備事業ニュースを二十九回発行しているが、今後一人暮らしの方、老人世帯の方、説明会に欠席され

設置について陳情が提出されているが、常総ふれあい道路については、現在四カ所程度の信号機設置要望が出ていると思われる。この道路は、ディスカウントスパー等の進出により交通量が多く、お年寄りなどは横断が難しいという状態である。町ではどのような対応策を考えているのか。

生活経済部長 町では現在三十カ所に信号機の設置を警察署に要望しているが、横断歩道の設置も検討していきたい。

西巻議員 国道二九四号乙子交差点付近では、渋滞を避けるために生活道路を利用する車両のトラブが頻繁に発生している。町では矢印信号で対応したいとのことだが、現在の混雑の状況を解消するには至らないと思われる。そこで、時間帯で一方通行にするなどの対策を検討してはどうか。

生活経済部長 交通規制の問題なので、警察署と協議したい。

常磐新線推進部長 この区画整理は、減歩は減歩、清算金は清算金というのが原則なので、それはできないが、清算金の返済期間については再検討する必要があると考えている。

松本議員 減歩率を伊奈町、または谷和原村並みの二〇パーセント以下にしない限り区域内に住み続けることは難しいと思うがどうか。

常磐新線推進部長 本年度から換地を始めるので、これからの作業に入っていくと思われ。

松本議員 代替地を区域外に希望している方から、いつまで待てばいいのかという意見があるがどうか。また、十分な代替地を確保し、再建築できるだけの補償はしてもらえるのか。

常磐新線推進部長 区域外への希望件数は、既に四十一件の申し込みがあるが、本年度は特別会計をあわせて用地費約五十六億円を計上してあるので夏ごろまでには対応していきたい。家屋の補償については、専門の方に調査、鑑定を依頼するので減価償却分はほとんど無いと考えている。また代替地については区域内と区域外の価格を考慮すると面積は十分確保できると思われる。

松本議員 鑑定費用の負担はどうか。

常磐新線推進部長 区域外に出るということで鑑定するわけだが、条件にあわなかったということ個人負担になることはない。

松本議員 守谷駅周辺区画整理事業について、なぜ、町が施行することになったのか伺いたい。

常磐新線推進部長 再開発的要素が多いことから、住宅・都市整備公団や県が同意してくれなかったことあるが、まちづくりについては自分の手でという考えから最終的に町施行になったわけである。

松本議員 財政的に町施行と県施行、公団施行ではどのような違いがあるのか伺いたい。

助役 制度上には差はない。

松本議員 当事業は、守谷町の財政面で大きなウェイトを占めており、町民の生活予算を切り詰めて事業に注ぎ込んでいくのが現状である。県に対しては何回か財政援助を要望しているわけだが、助役には県とのパイプ役として町の事情を考慮した財政援助をしてもらえるよう強くお願いしたい。

助役 県からは、守谷町だけに特別に新しい補助制度を付けるというよりは、他市町村との整合性上難しいとの回答を得ているが、守谷町の厳しい財政状況を理解していただき、援助してもらえよう今後も要望していきたい。

学区問題

松本議員 開発に伴い町の状況も変わってきており、通学路の安全上等の問題で学区外の学校へ通学を希望される方については、適切な対応をお願いしたい。

教育次長 通学区区域審議会等で検討し、解決に向けて努力して行きたい。

高野小の補修を 早急に

松本議員 高野小学校については、外壁等の痛みが激しく、以前から補修工事をお願いしているわけである。町では、美園地区の入居に伴う児童増のため、増築の増築計画があるので、増築にあわせて補修をしていきたいとのことだが、危険な状態のまま使い続けているのか。また増築の際には現在の校舎は立て替えるべきと思うがどうか。

教育次長 今年度は耐震診断等を実施していきたいので、その診断の結果によって改修を行っていきたい。

松本議員 美園地区の入居に伴い増築することであるが、開発業者から負担金を徴収すべきではないか。

都市整備部長 美園地区の開発は区画整理事業で行っているため、負担をさせることはできない。

学校図書

松本議員 子供達へ図書についてのアドバイスをするために、各小学校の図書室へ、司書の資格のある方の配置をお願いしたい。

教育次長 五カ年計画によって学校図書室の充実を図っているところだが、整備に伴い司書の配置も求められてくると思われるので、パート等の活用を含め、検討していきたい。

防災対策

松本議員 阪神大震災の災害地である神戸市真野地区では、消失面積が比較的に少なく済んだわけだが、これは住民のコミュニケーションが普段からよくとれていたというところが被害を最小限に食い止めた理由である。

松本議員 防災会議のメンバーに自衛隊の方が入っているか伺いたい。

住民の利便性と安全性を 考慮した道路整備を

又末議員 国道二九四号乙子交差点の立体交差計画、また都市計画決定されている供平板戸井線については、県の事業になるわけだが、



早期補修が待たれる高野小学校

又末議員 耐震診断、耐震補強調査等を行うと聞いているが、既存の校舎は老朽化が著しいので、調査の結果によつては全体計画の見直しも考えていただきたい。また、小学校の校庭は災害時の避難所に指定されているが、起伏が多いので、解消できるようお願いしたい。

教育次長 増築を行う場合は耐震調査が必要となるが、既存の校舎については特別教室へ切りかえたかと考えている。

住民組織との連携を図れ！

小関 道也 議員

小関議員 地方政治は国政の基本姿勢の下で、いかに地域住民の生活を安定させ、快適な生活環境を整備するかである。新しく守谷町に住まれた方と既存の住民との融和策として、どのような政策をとってきたか、また、今後どのように対応していくか伺いたい。

町長 地味な片寄りがないよう考慮したい。また女性委員については年度ごとに増やしているが、今後も増やす方向で考えている。

小関議員 住民組織を最大限に活用し、組織と町が常に連携を取り合っているためにも、構成比率についてはできるだけ早い改善をお願いしたい。また全ての各審議会等に女性委員を入れるべきと思うがどうか。

町長 平成十年までに二割が女性委員になるよう努力していきたい。

高野小の増築について

又末議員 高野小学校については、美園地区の入居に伴う児童数の増加により、新たに敷地を買収し、増築する計画があるようだが、買収面積はどの程度予定しているのか。また、新校舎と既存の校舎との位置関係について伺いたい。

教育次長 八千二百平米程度用地を買収し、増築したいと考えている。配置関係については、現在の校舎と買収した地形を見て、PTA等の方々に相談しながら不都合が生じないようにしていきたい。

福祉計画の充実を図れ！

中村 信行 議員

中村(信)議員 厚生省のゴールドプランに基づき老人福祉計画をまとめていると思うが、マンパワーとしての目標はどの程度確保するのか。また、平成七年度の要介護老人数の実数を伺いたい。

保健福祉部長 当計画は、平成六年度から十一年度までの六カ年の計画であり、最終年度の目標数値にしている。目標値については、ホームヘルパーを現在の七名から十四名、保健婦を七名から十五名、在宅介護やデイケアの看護婦を三名から十三名、栄養士を一名から二名、理学療法士・作業療法士

・歯科衛生士を各一名
以上のとおり計画している。
また、要援護老人の数は平成七年四月一日現在で百八十三名である。

中村（信）議員 マンパワ
ーの確保が不十分なまま今
回ホームヘルプサービス事
業を社会福祉協議会に委託
するわけだが、委託するこ
とのメリット、デメリット
を伺いたい。

保健福祉部長 これからの
様々な福祉サービスに対応
するため、来年度より福祉
の専門である社会福祉協
会に委託をしたいわけであ
る。また住民のボランティア
による参加も活用し、公
的なサービスと組み合わせ
より良いサービスを提供し
ていきたいと考えている。

中村（信）議員 業務を委
託するのであれば、シルバ
ープラン計画の見直しも必
要になると思うがどうか。
保健福祉部長 基本的な計
画の変更ではないので、変
更は考えていない。

中村（信）議員 目標値が
現状をカバーできるかとい
うことには疑問がある。寝
たきりの方や要介護者等の
現状を十分に把握して、実
状に沿ったサービスを提供
して頂きたい。

女性委員の登用を
中村（信）議員 日本人の
人権問題の中で一番大きな
ウェイトを占めているのが
人権上の差別問題だと言わ
れている。特に性別による
差別問題は世界的な課題に
もなっているわけだが、当
町の人権擁護委員会には女
性が任命されておらず、今
後は女性の枠を広げていく
べきだと思うがどうか。

町長 現在、四名の方に
お願いしているが、平成八
年度に一名増員したいと考
えているので、増員されれば
女性の方をお願いしてい
きたい。

南守谷地区に 児童館を

中村（信）議員 北守谷地
区の児童館の利用状況や、
町内のバランスを考慮する
と、南守谷地区にも児童館
を設置するべきと思うがど
うか。

町長 用地取得の問題もあ
るが、検討していきたい。

信号機設置要望

中村（信）議員 けやき台
二丁目については、常総ふ
れあい道路の両側に分かれ
ており、地域の一体性が
持ちづらいとの意見が出さ
れている。地域性や安全性
を考慮すると、信号機を設
置するべきと思うがどうか。
生活経済部長 交通量が
多いということ、警察署
に信号機設置の要望をして
いるが、一日も早い設置の
ために再度要望したい。

環境基本計画

中村（信）議員 環境基本
計画をつくり上げていくう
えで、町政の環境に対する
整合性を図るために、環境
対策部なる専門の担当部を
設けるべきと思うがどうか。
また、環境条例の策定委員
会を設置する考えはあるか
伺いたい。

生活環境課長 環境条例と
基本計画を策定するにあた
っての検討委員会について
は、各課の連携を図り、一
般の方々の参画を含めて検
討し、必要性があれば、平
成九年度以降に設置したい
と考えている。

ビオトープ計画

中村（信）議員 昨年建設
省から、稲戸井調節池総合
開発事業について、新たな
事業計画の提案があったが、
新計画では多自然型河川工
法を取り入れたビオトープ
造成事業が盛り込まれてい
るのが大きな特徴かと思わ
れる。計画では百六十ヘク
タールに自然生態系を残す
ようになっているが、一種
類の水生物が生い茂るよ
うな可能性も今回の新提案
の中にはあるのか伺いたい。
総務部長 生態系の多様
性というものを確保・保全
し、また環境教育を含めた
レクリエーション施設を配
置したいと考えている。

中村（信）議員 NGO（民
間公益団体）の方々の意見
も取り入れ、守谷町が誇れ
る河川と自然になるよう建
設省に働きかけていただき
たい。

保育料助成金の 再検討を

中村（信）議員 幼稚園の
父母に対する保育料の助成
金については、以前に増額
をお願いしているが、今年
度の予算に反映されている
か伺いたい。
教育次長 財政的に困難で
あり、今年度については予
算措置は行っていない。

中村（信）議員 取手市や
藤代町と比較すると、当町
の助成金はかなり少ないよ
うであり、格差是正をお願
いしたいがどうか。
町長 現在は四歳児、五歳
児に対し月一千万円の助成
を

住民の要望を反映した予算執行を！

中村 力 議員

中村（力）議員 平成八年
度の予算を執行するにあた
り、次の事項を要望したい。
一、在宅介護の確保、ヘル
パーの増員、ボランティア
組織の充実。
二、守谷東土地画整理組
合に公的補助を行い、事
業を進めるにあたっては
町が積極的に指導すべき
ではないか。
三、大型店の進出により、
町内在来の業者は経営に
不安を抱いており、対応
策を講じてほしい。
四、心身障害児の親子通園
事業の予算化をお願いし
たい。

また今回、中学生に演劇
をみせるために、五百万円
を予算計上しているが、ど
のような経緯で決まったの
か伺いたい。
教育長 子供達が感動的な
場面に遭遇することが少な
くなってきていることや、
心の豊かさを養える上で有
効であると考え計画したわ
けである。また、公演を見
ることに、学校の演
劇活動や進路等に効果的な
役割を果たしてもらえ
ることを期待している。

中村（力）議員 大井沢・
北守谷地区公民館の候補地
として町では心身障害者福
祉センターを計画してい
るようだが、障害者の作
業所施設設置要望も出て
おり、見直す必要があるの
ではないか。
町長 北守谷地区には保育
用地や幼稚園用地の公共
用地があるが、狭すぎると

議員提出議案

第一回定例会において議員提出議案として提出された
住宅金融専門会社の不良債権処理に関する意見書が本会
議で可決されました。
その意見書を関係大臣宛に提出いたしましたのでお知
らせします。

住宅金融専門会社の 不良債権処理に関する意見書

政府は、昨年十二月十九
日、住宅金融専門会社（以
下住専という）の不良債権
の一次損失を処理するため
に、六千八百五十億円とい
う多額の公的資金を投入す
る処理案を閣議決定した。
また、これに加え本年一
月、政府は二次損失分につ
いても、その半分以上を国民
に負担させるという決定を行
った。これにより国民一人
当たり少なくとも一千万円以
上、五大家族では五千万円以
上の多額の血税が住専とい
う民間会社の不良債権の処
理のために使われることにな
る。さらに不良債権の回
収状況によっては国民の負
担がさらに膨れ上がることに
が予想されている。

この政府の住専処理案は
パブリックに属した住専や民間
銀行等の不良債権をいきなり
国民の税金で処理しようとい
うものであり、これは、筋道
の通らない国民を愚弄する
ものではない。
そもそも住専は大蔵省の
肝いりで作られた直轄会社
であり、そこに多くの官僚
を天下りさせ、母体行と一
体となって経営に深くかか
わるとともに、意図的に農
林系等の資金を大量に流し
込むパイプを作った破綻の
原因を作った、大蔵省、

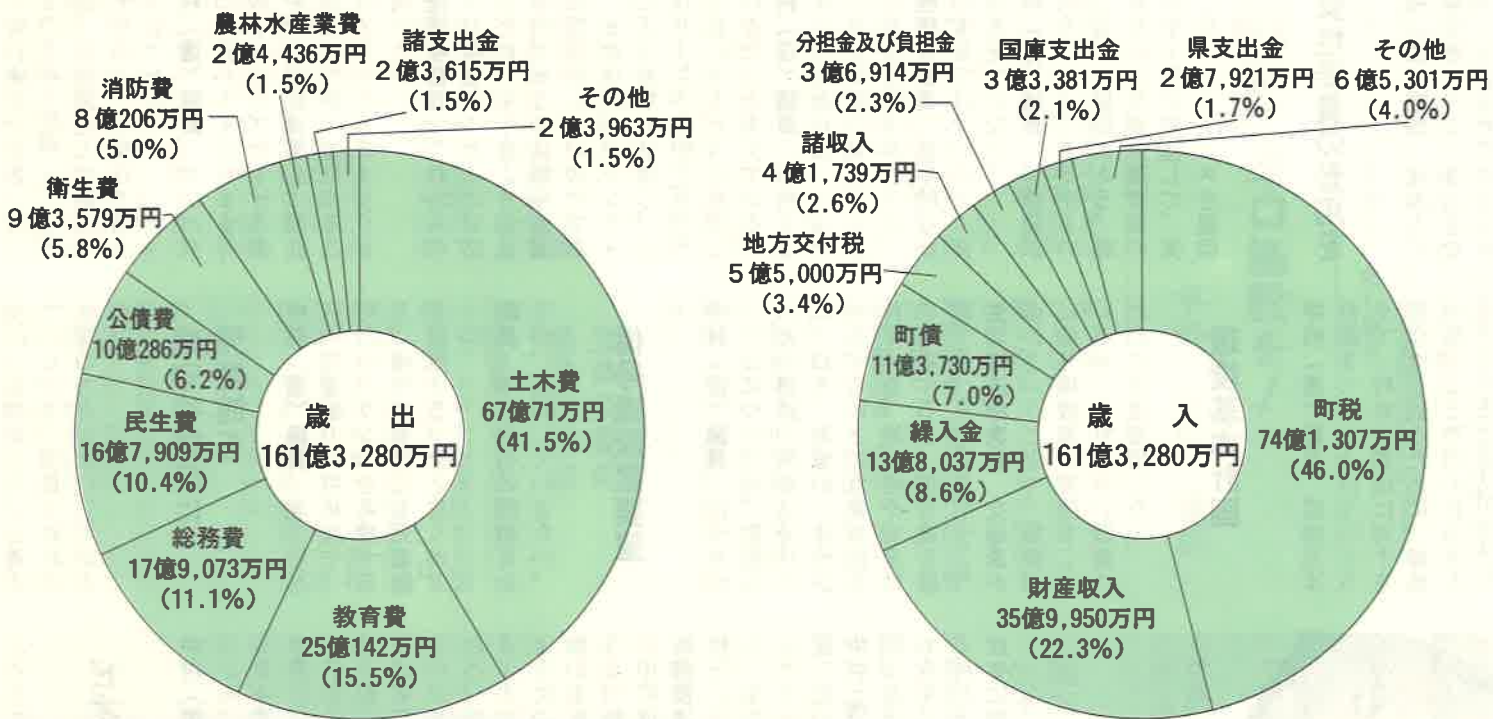
農林省等の政府の責任は極
めて重大である。
よって政府は、住専の不
良債権問題が適切に処理さ
れるよう、以下の措置を講
ずるよう、強く要望するも
のである。
一、平成八年度政府予算案
から、住専の不良債権処理
策としての六千八百五十億
円を直ちに削除し、母体行
の責任において処理を行う
こと。
二、このような重大な事態
をもたらした原因と責任を
明確にするため、住専の融
資実態と経営内容、母体行
の行為、貸手の審査状況と
経営実態等について適切か
つ速やかに情報開示を行う
こと。
三、これまで住専問題に深
く関与してきた、住専、借
り手、母体行、農林系及び
官僚、政治家等すべての
関係者の法的責任、行政責
任及び政治責任を速やかに
明確にすること。
四、今回の不良債権や金融
界との癒着、そして密室行
政の因となってきた、いわ
ゆる密室的護送船団行政を
改め、国民の立場に立った
開かれた金融行政を確立す
ること。
五、国会を解散し、国民の
真意を問うこと。



北守谷地区の児童館

平成8年度予算のあらまし

■一般会計の内訳



■平成8年度会計別予算

区 分	8年度予算額(千円)	7年度予算額(千円)	増減額(千円)	増減率(%)
一 般 会 計	16,132,800	11,418,700	4,714,100	41.3
公 共 下 水 道 事 業 会 計	2,804,354	2,446,616	357,738	14.6
国 民 健 康 保 険 会 計	1,952,965	1,746,841	206,124	11.8
老 人 保 健 会 計	1,992,348	1,595,006	397,342	24.9
守谷駅周辺一体型土地区画整理事業会計	502,630	1,393,597	△890,967	△63.9
公 共 用 地 先 行 取 得 事 業 会 計	2,055,000	—	—	—
農 業 集 落 排 水 事 業 会 計	61,742	—	—	—
水 道 事 業 会 計	1,366,924	1,402,405	△35,481	△2.5
合 計	26,868,763	20,003,165	6,865,598	34.3

※水道事業会計は支出のみを表しています。

予算の審議にあたっては、議長を除く十九名の議員で構成する「予算特別委員会」を設置し、四日間にわたり、町政の各分野ごとに慎重な審議を行いました。

一般会計

予算総額は、百六十一億三千二百八十万円、前年度当初と比較して四・三%の増です。この主なる要因は、常磐新線関連用地取得事業の増額によるものです。

歳入について、町税は前年度当初と比較して二・五%の伸びで、従前のような伸びは見込めず、また地方交付税においても年々減少傾向にあり厳しい財政状況に直面しています。また、臨時的特定財源として、分担金及び負担金において開発行為に伴う負担金の増、財産収入で常磐新線関連事業に係る不動産売却収入の増があります。

歳出について、民生費は二四・二%の伸びで、北園保育所の建設事業費の増額によるものです。土木費は一二・一%と大幅に伸びています。これは常磐新線対策事業に係る用地取得事業、守谷駅特定土地区画整理事業負担金、街路事業費等の増額によるものです。

教育費は、一八・一%の伸びで、高野小学校用地買収費、学校施設改修工事費、もりや学びの里改修工事費の増額によるものです。諸支出金は、一一・一%の伸びで、町民会館建設基金費の増額によるものです。

下水道会計

予算総額は歳入歳出それぞれ二十八億四百三十五万四千円で、前年度当初と比較すると一四・六%の伸びとなっています。

歳入について、下水道使用料は八億七千三百一十三千円で四・三%の減です。

国庫補助金は、九億二千二百九十九万一千円で二一・〇・九%の伸びです。町債は、六億三千四百八十万円で一・二・二%の伸びです。

歳出の主なものについて、公共下水道費は、二十四億四千六百五十六万円で一六・八%の増で、市街化調整区域の汚水面整備工事と処理水量の増加に伴う終末処理場増設工事及び汚水処理等の維持管理費です。

国保会計

予算総額は歳入歳出それぞれ、十九億五千二百九十六万五千円で、前年度当初に比べ一・一・八%の増です。

歳入の主なものは、国民健康保険税の、九億四千八百八十四千円と、国庫支出金、五億八千四百八十一万八千円、繰入金の一億二千四百八十三万三千円です。

歳出の主なものは、保険給付費十三億一千百九十九万二千円で、歳出総額の六七・一%を占め、老人保健拠出金については五億四千四百七十七千円で、歳出総額の二七・七%を占めています。

老保会計

予算総額は、歳入歳出それぞれ十九億九千二百三十四万八千円です。

歳入の主なものは、支払基金交付金十三億五千九百四十九万一千円、国庫支出金四億九千九百九十九千円と、一般会計繰入金一億三千百十八万六千円です。

歳出について、総務費の二千六百七十七万円は、事務

的経費で、医療諸費については、十九億六千六十七万五千円で、前年度当初と比べ二五・三%の増です。

水道事業会計

収益的収入及び支出予算のうち、収入は十億二千七百二十七万三千円、支出は十億四千三百四十二万円で

資本的収入及び支出予算のうち、収入は一億一千四百二十三万円、支出は三億二千三百五十万四千円です。

守谷駅周辺一体型土地区画整理事業会計

予算総額は、歳入歳出それぞれ五億二百六十三万円です。

歳入の主なものは、国庫補助金の一億四千七百六十六万円と繰入金の一億二千五百二十八千円です。

歳出の主なものは、工事請負費の三億二千万円、これは地盤改良盛土工事で

公共用地先行取得事業会計

予算総額は、歳入歳出それぞれ二十億五千五百万円です。

歳入については、繰入金五千五百万円と町債二十億円です。

歳出については、公有財産購入費九億八千万円、補償補填及び賠償金十億二千万円は、公共公益施設用地を取得するためのものです。

農業集落排水事業会計

予算総額は、歳入歳出それぞれ六千七百七十四万二千円です。

歳入については、国庫補助金二千四百二十四万円、県補助金九百六十万円です。

歳出の主なものは、委託料の五千五百三十三万円で、これは土質調査・測量・全体設計の委託料です。

須賀 吉則氏 表彰される
浅野 進氏



須賀吉則氏 浅野 進氏

去る三月十九日に、前守谷町議会議員の須賀吉則氏、浅野進氏に多年にわたり地方自治の振興発展に寄与された功績をたたえ、町より自治功勞特別表彰、議会より感謝状が送られました。